



NAKAHARA-LAB.net

立教大学 経営学部 中原淳研究室

22卒のための「就活・オンライン面接」の楽しみ方！ ～データから見える「オンライン面接」の実態とは？～

立教大学経営学部中原淳研究室

2020年6月29日 20:00-21:30

本日のコース

- | | |
|--------|----------------------------|
| 20:00- | 1. ごあいさつ |
| | 2. イベント発足の思い |
| 20:10- | 3. 就職活動のいろは |
| 20:30 | 4. 就活作戦会議 ～”ガクチカ”を語れ～ |
| 20:55- | 5. ブレンデットな採用を楽しむための4つのポイント |
| 21:05- | 6. Q&Aセッション, クロージング |
| 21:30 | 7. 完全終了 |



柴井 伶太

中 原 ゼ ミ

- # 立教大学 経営学部 中原ゼミ 4 年
- # 株式会社Saola COO
- # 人事インターン
- # 映画、お茶、焼肉



佐藤 智文

中 原 ゼ ミ

- # 立教大学 経営学部 中原ゼミ 4 年
- # 同 データアナリティクスラボにて
データアナリティクスを担当
- # フラメンコギターを弾く

ごあいさつ



中原 淳

立教大学経営学部 教授

立教大学 経営学部 教授（人材開発・組織開発）

博士（人間科学）

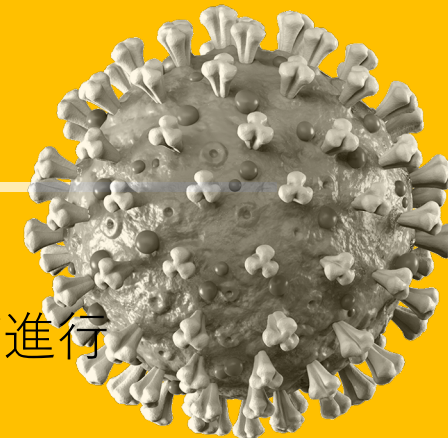
北海道旭川市生まれ

東京大学教育学部卒業

大阪大学大学院 人間科学研究科

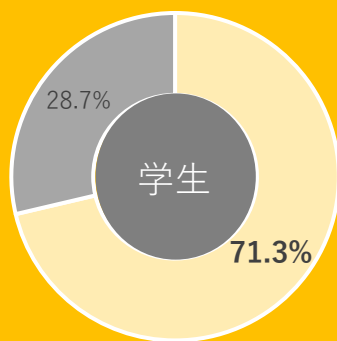
イベント発足の思い

1. 新型コロナウイルスの拡大に伴う就活のオンライン化



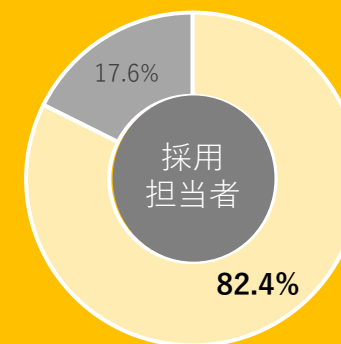
- 新型コロナウイルスの拡大により**就活のオンライン化**が余儀なくされた
- 学生・採用担当者ともに**対面でのやり取りはNG**。就職活動のオンライン化が進行

■就職・採用活動における外出を控えたい気持ち



■そう思う ■そう思わない

71.3%の学生が
外出を控えたいと感じている
(N=143)



■そう思う ■そう思わない

82.4%の採用担当者が
外出を控えたいと感じている
(N=136)

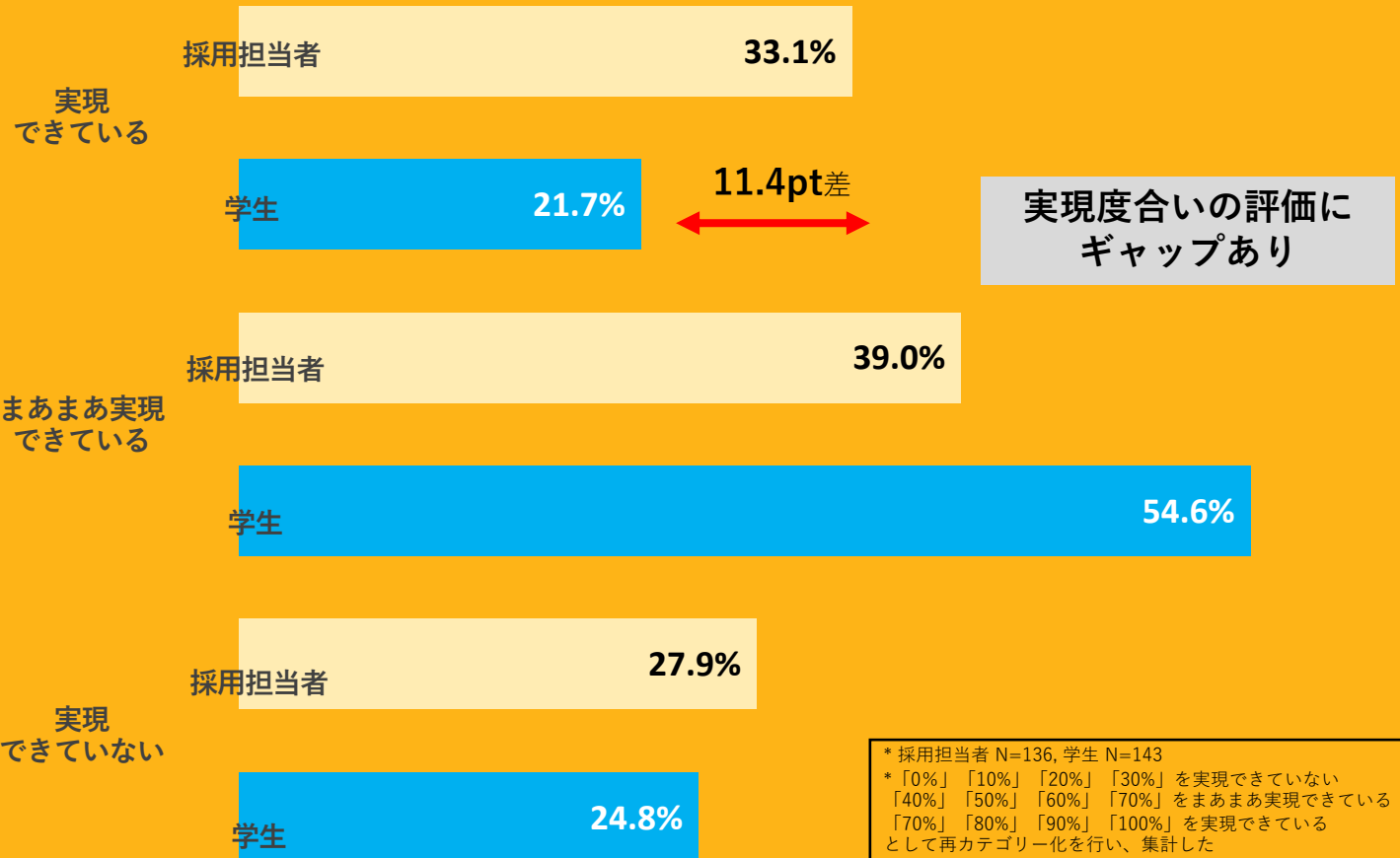
出所) 柴井伶太・佐藤智文・中原淳
(2020)「立教大学経営学部 中原淳研究室 オンライン面接の実態に関する調査報告書」
<http://www.nakahara-lab.net/blog/wp-content/uploads/2020/05/onlineinterview2020-1.pdf>

「とてもそう思う」「そう思う」を「そう思う」、「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」を「そう思わない」として再カテゴリー化を行い集計した

2. 学生・採用担当者の両者の視座に立った研究をSTART

- ・ オンラインでの就活の実現度合いの評価には**学生・採用担当でズレがある**
- ・ **学生・採用担当の両視点に立った現状の把握が不可欠**だと感じ、本プロジェクト始動

■ 希望していた採用・就職活動はどの程度実現できていますか



出所) 柴井伶太・佐藤智文・中原淳 (2020) 「立教大学経営学部 中原淳研究室 オンライン面接の実態に関する調査報告書」
<http://www.nakahara-lab.net/blog/wp-content/uploads/2020/05/onlineinterview2020-1.pdf>

3. 21卒の就活をふりかえり、22卒のための「作戦会議」へ

- 21卒の就活を踏まえ、22卒の就活について考える
- 自分たちの経験&実態調査（データ）を見つめながらこれからの就活の参考に



本日のイベントの土台

- ・ 2020年3-5月に中原ゼミで行なった研究です。よければご笑覧ください！

柴井伶太・佐藤智文・中原淳（2020） 立教大学経営学部 中原淳研究室 「オンライン面接の実態に関する調査」

調査名称 立教大学経営学部 中原淳研究室 「オンライン面接の実態に関する調査」

調査目的

COVID-19(新型コロナウイルス)による新卒としての就職活動への影響を踏まえ、オンラインによる面接の実態と効果性に関して、採用担当者と学生、対面とオンラインの比較より定量的に把握することとする。

調査手法

スノーボールサンプリング・インターネット定量調査

調査期間

- ①学生調査： 2020年04月29日-05月15日
- ②採用担当者調査：2020年04月28日-05月03日

調査対象者

- ①学生調査： N=232（質問項目ごとによって有効回答数は異なる）
- ②採用担当者調査：N=176（質問項目ごとによって有効回答数は異なる）



※引用いただく際は下記の要領で出所を明示してください。

記載例： 柴井伶太・佐藤智文・中原淳（2020）「立教大学経営学部 中原淳研究室 オンライン面接の実態に関する調査報告書」

<http://www.nakahara-lab.net/blog/wp-content/uploads/2020/05/onlineinterview2020-1.pdf>

就職活動のいろは

就職活動が始まって間もないですが・・・

みなさんは、これまでに
何かしてきたことはありますか？

そもそも、就職活動とはなんでしょう？

就職活動は自分と職業や会社の”すり合わせ”をする期間である？！ 4つのポイントがある

自分を知る【自己分析】



人に説明する【ES・面接】



相手を知る【企業分析】



自分で確かめに行く【インターン等】



就職活動の一般的な流れ（3年生の6月から4年生まで）



6 - 7 月

サマーインターンの
エントリー締切期間

会社によってはESの
提出や面接がある



8 - 9 月

サマーインターン期間

1日や1週間の短期
1-2ヶ月の長期



1 0 - 2 月

就活準備期間

説明会参加やOBOG訪問
インターンで内々定を獲得
する人も多くなる



3 月

2021採用の情報解禁
一斉にエントリー開始

※一部外資系企業は
早期に締切のため注意



5 - 1 0 月

面接やグルディスなど
選考・内定期間

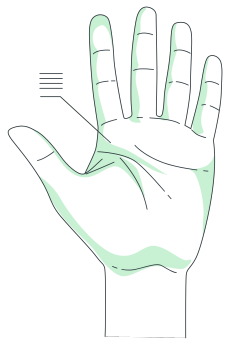
長期化する人は10月ま
でかかってしまう

でもさ…。
そもそも今まで通りの就職活動ってできるの…？

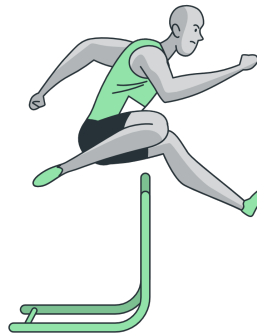
これまでの就活動向と、新型コロナウイルスによる
就活の動向への影響をみてみましょう

これまでの新卒採用のトレンド

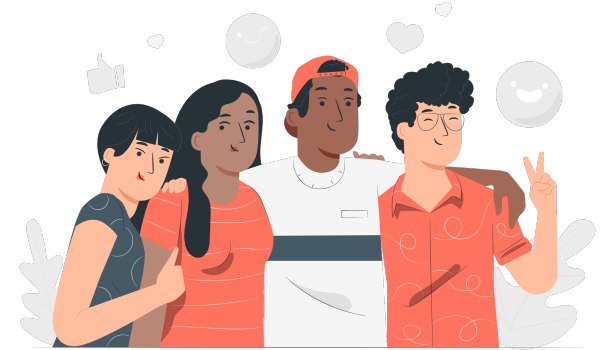
①売り手市場



②就職活動の早期化



③インターンシップ採用

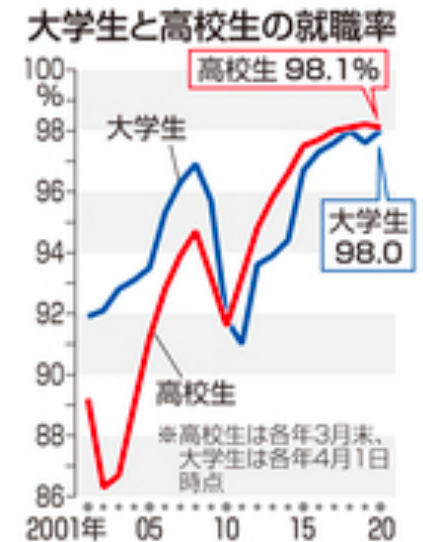
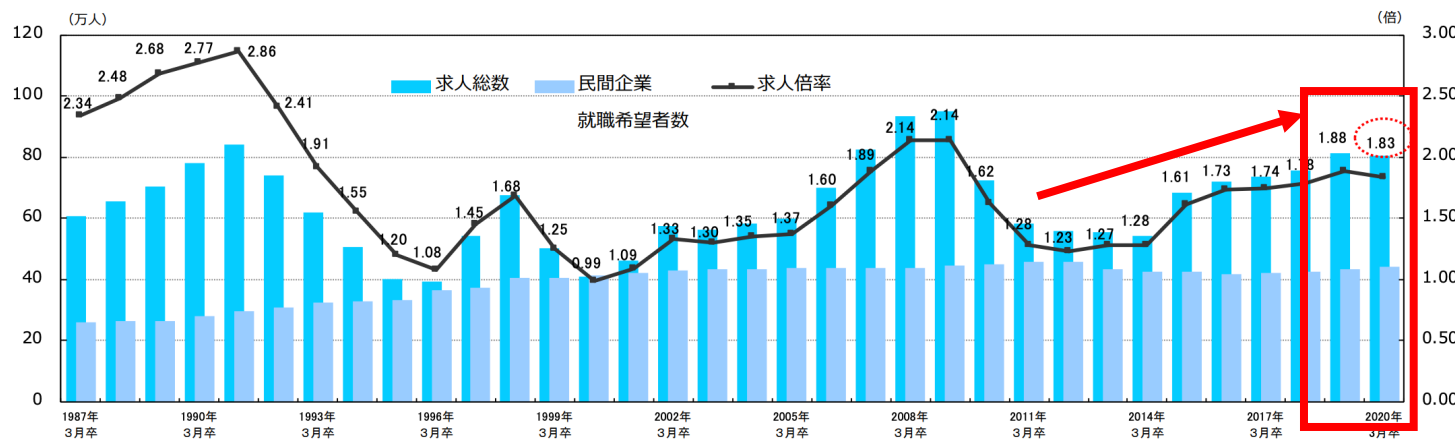


そして、コロナウイルスの蔓延に伴い
どのような影響を受けたか？

①売り手市場

- 2020年卒の有効求人倍率は**1.83倍**（＝人を探している企業の方が多い）
- 特に大企業の倍率が上昇、中小企業は志望者数の増加によって倍率が減少している
- 大学生の就職率も**98%**と過去最高

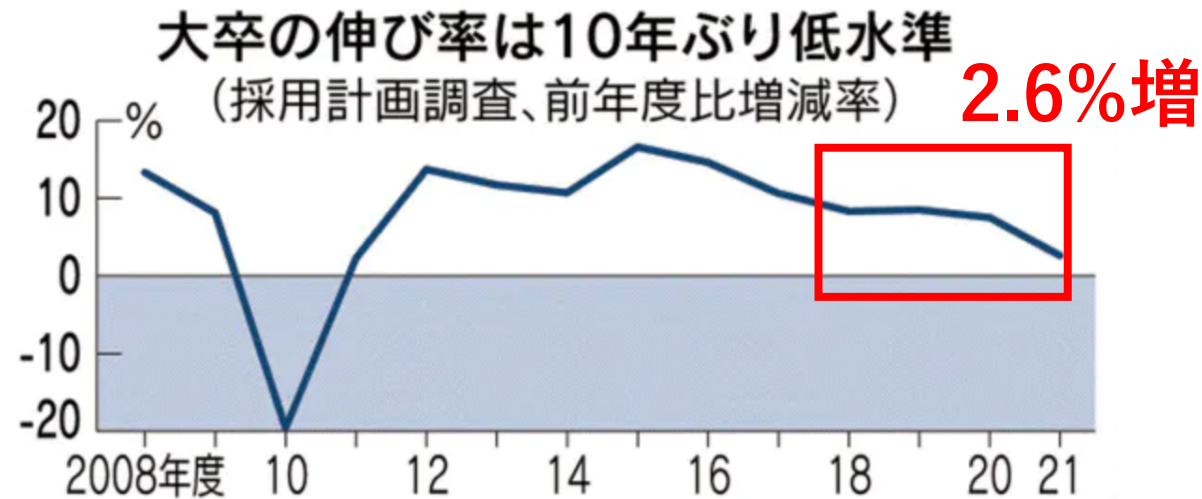
有効求人倍率の推移



業種・企業規模によって違いはあるものの、
もともと就職に有利な環境があった。

①売り手市場 — 新型コロナの影響

- 2021年度の採用計画で、大卒の新卒の伸び率は10年ぶりの低水準
- コロナの影響が大きい「自動車」や「百貨店」などで減少が目立つ
- 一方で人手不足が顕著な「陸運」や「電子部品」が下支えする



全体としては採用数にそこまで変更はなし
ただ、**業種や企業によって**違いがあり、状況を丁寧に調べる必要がある

出所) NHK (2020) 「大学生就職率98% 過去最高もコロナ影響で内定取り消し100人超」 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200612/k10012467731000.html>

読売新聞(2020) 「内定取り消し40社107人…最多は「生活関連サービス業、娯楽業」」 <https://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/kyoiku/news/20200612-OYT1T50260/>

日本経済新聞(2020), 「大卒採用、車など半数の業種で減少 伸び10年ぶり低水準」 https://www.nikkei.com/article/DGXMZO60903440Y0A620C2MM8000/?n_cid=SNSTW005

②早期化 ― 就職活動の状況

22卒の大学生の方にお聞きします
現在の就職活動の状況について教えてください。

- ・「インターンシップ」への参加や内定を得るための選考に参加した
- ・ 選考に申し込んだ
- ・ 選考や企業の情報を調べ始めた
- ・ まだ特に何も動いていない

チャットにてご回答ください！

ご協力ありがとうございました！

今年の就職活動の現在の状況は
いかがでしょうか・・・？

②早期化 ― 就職活動を始めた時期

21卒の学生が就職活動を始めた時期を
予想してみてください！

21卒の大学生が、
2019年7月以前（＝春学期）に就職活動を始めた割合は？

12%

25%

36%

46%

53%

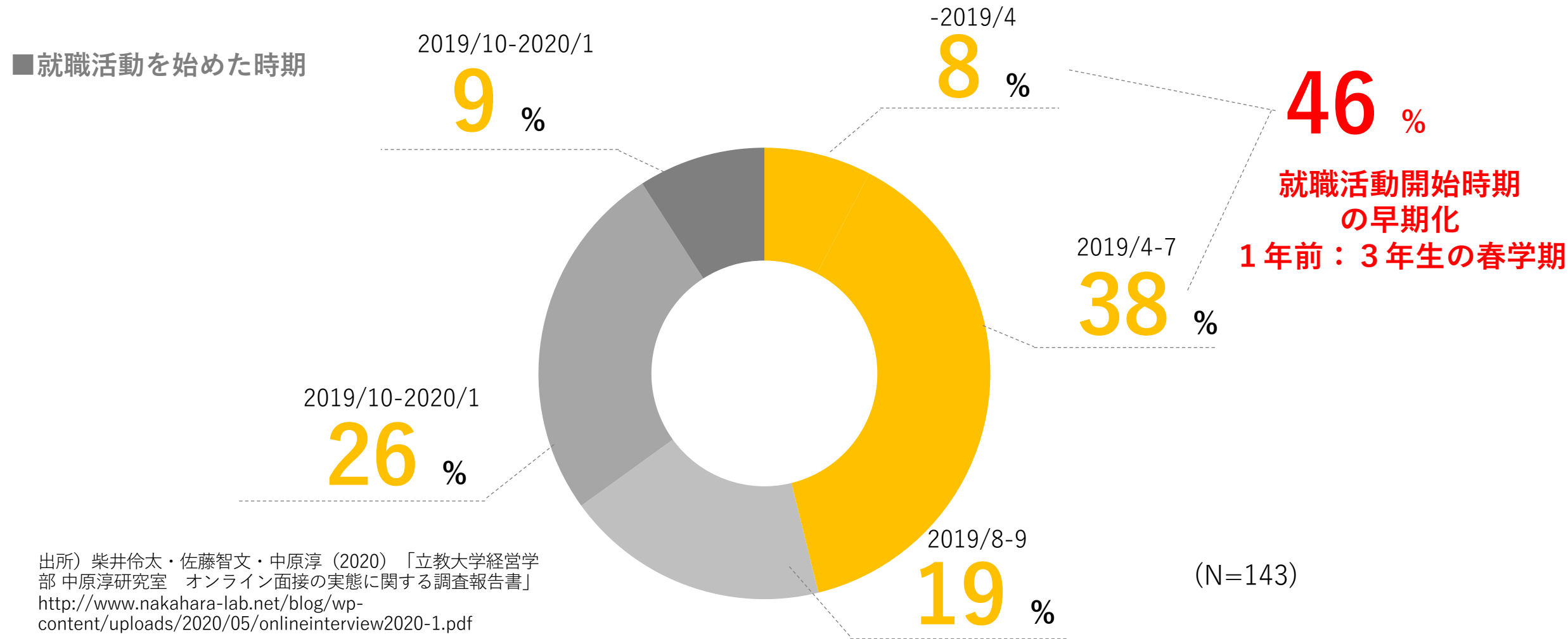
②早期化 — 就職活動を始めた時期

21卒の大学生が、
2019年7月以前（＝春学期）に就職活動を始めた割合は？

46%

②早期化 - 就職活動を始めた時期は46%

- ・ コロナ以前より就職活動は早期化しており、**46%の学生が経団連が定める内定解禁の1年前にあたる「2019年7月以前」（3年生の春学期）に就職活動を開始**
- ・ 経団連の示す期日は、すでに有名無実化している



②早期化 ―5月時点での内定の状況

予想してみてください！

5月時点で、内定を持っていた人の割合は？

10%未満

10%- 20%未満

20%- 40%未満

40%- 60%未満

60%以上

②早期化 ―5月時点での内定の状況

5月時点で、内定を取得していた人の割合は？

40%- 60%未満

②早期化 ―5月時点での内定の状況

5月時点において約半数の学生が内定を獲得していた(2020年5月15日時点)

■ 5月時点で獲得している内定数



出所) 柴井伶太・佐藤智文・中原淳(2020)「立教大学経営学部 中原淳研究室 オンライン面接の実態に関する調査報告書」
<http://www.nakahara-lab.net/blog/wp-content/uploads/2020/05/onlineinterview2020-1.pdf>

「内定を持っていない」を「持っていない」、「1個」「2個」「3個以上」を持っているとして再カテゴリー化を行い集計した

(N=143)

約半数が5月時点で内定を取得していた

②早期化

今年度調査によると、

46%の人が春学期には就職活動を始め、

48%の人が内定を取得済み（2020年5月時点）

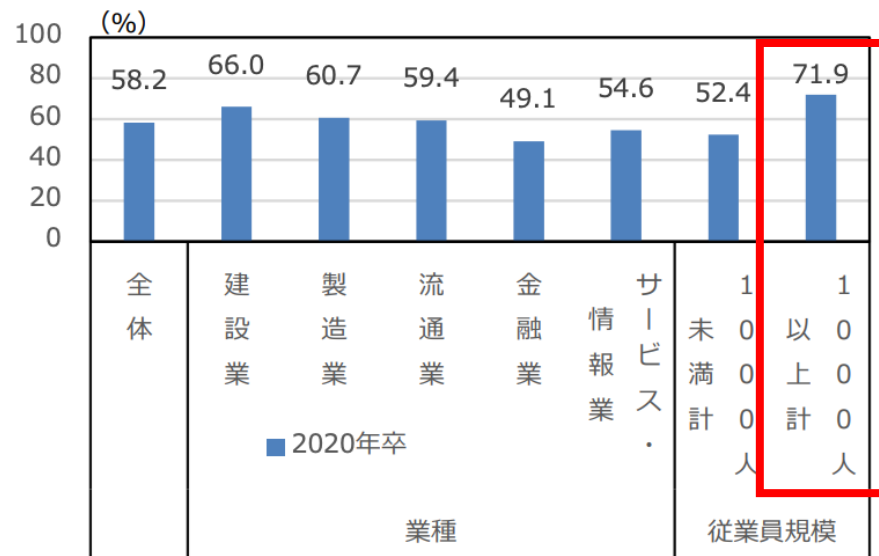


経団連の定める就活スケジュールの形骸化
フルオンラインで実現された就活においても早期化の波は健在

③インターンシップ採用

- ・ 実際の業務や課題解決を通して行われる採用フローの一貫である
- ・ 全体の**58.2%**の企業が取り組んでいる（1000人以上の企業では**71.9%**）

インターンシップ参加者からの採用



インターンシップの傾向

- ①早期に行われる
- ②採用直結型
- ③オンラインインターンシップ

インターンシップもオンライン化していく可能性

- ・既にエンジニア職、データサイエンス職などを中心にフルオンラインでインターンシップを行う動きがある

オンラインでインターンを行う企業の例



新卒技術職（エンジニア・
クリエイター）を
対象にしたオンライン
完結型のインターンシップ



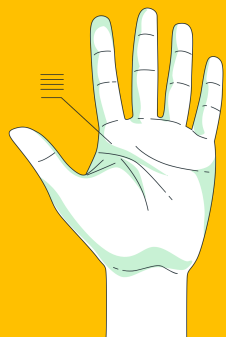
職種を問わず、オンライン上
で場所を選ばずいつでも
インターンシップを行うこ
とができる



データサイエンティスト職
向けのオンラインの技術者
養成コースの展開を
行っている

既に業種、職種の一部はフルオンラインで行われている。
今後コロナの状況によりビジネス職にも転用する動きがある可能性が高いため、
気になる仕事があれば早めにインターン情報をCHECKしておこう

就職活動全体の状況のまとめ



①売り手市場

採用数の絞り込み数の心配ではなく、打撃を受けている業種や企業を調べよう



②就職活動の早期化

コロナ禍においても早期に内定が出されるケースがあるため、早め早めの準備を心がけよう



③インターンシップ採用の増加・早期化

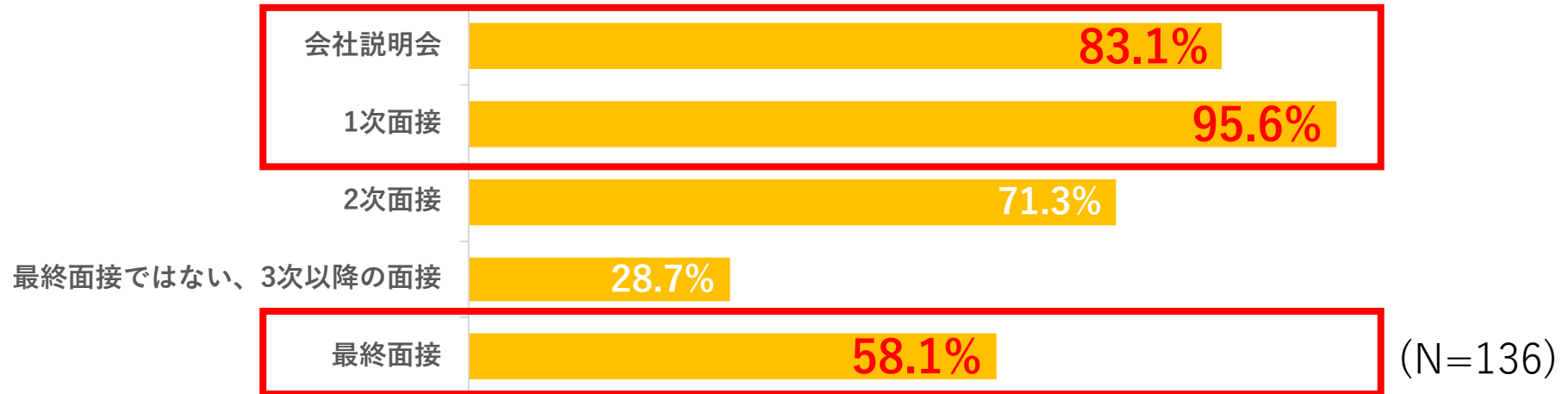
興味がある企業や業種のインターンシップは早めにチェック！

就活作戦会議
～”ガクチカ”を語れ～

2020年度は最終面接までフルオンラインで行なった学生も多いことが予想される

- 多くの学生が参加する「企業を知るフェーズ」の会社説明会や一次面接はオンライン化しており、今後もオンラインで行われる可能性が高い

オンライン化した就職活動の段階

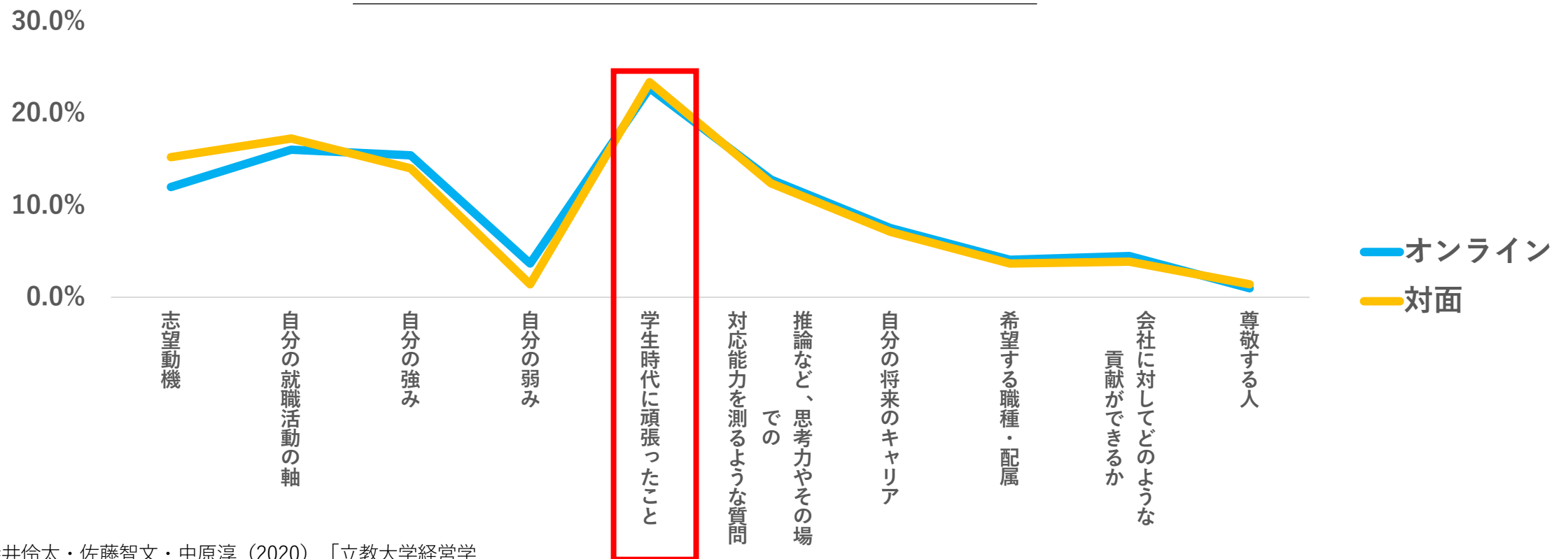


それで、最も気になる面接の内容。何か変わるのか？

問われる内容はほとんど変わらず、依然ガクチカは重要である

- 問われる質問の内容はほぼ変わらない
- オンラインでもオフラインでも「学生時代に力を入れたこと」をほとんど必ず聞かれる

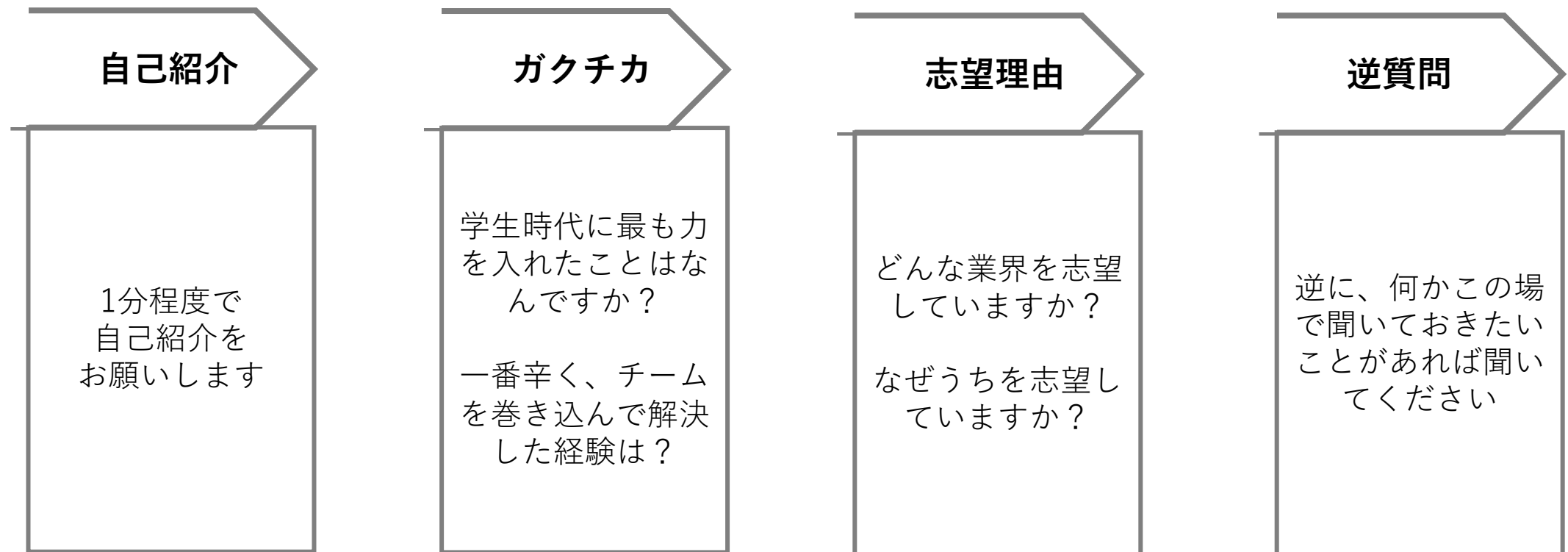
オンラインと対面面接時に聞かれた質問の比較



ガクチカとは、「学生時代に力を入れたこと」

- 「学生の過去の経験」と「自社の社風にマッチするか」ということを判断するための質問
- 自己紹介の後に、まず聞かれることが多い

面接の流れ（一例）



さて、みなさんは今「ガクチカ」を語れますか？

さて、本日まで参加の皆さんは
端的に”ガクチカ”を語れますか？

突然ですがここで、少しガクチカを話してみましょう。

これからブレイクアウトルームにご案内します。

- ・ブレイクアウトルームに入ったら、「今日早く起きた順番」話し合ってください。
 - ・ルームの上部に指示が出るので、指示に従ってください。
 - ・まず**1人1分程度で自己紹介**をしてください。今日早く起きた人から順番にお願いします
 - ・次に、個人で**2分間考えをまとめる時間**を取ります。
 - ・その後に、学生の方は「**学生時代に一番力を入れたことについて**」、社会人の方は「**22卒の就職活動がどう変わっていくか**」について3分程度で話してみてください。
 - ・その後他のメンバーから、聞いていて感じたことを2分で伝えてください。
- これを全員分繰り返してください。

※基本的にはこちらから指示をお伝えしますが、どなたか、時間管理をお願いいたします。

※22卒の大学生でない方も、ぜひ22卒の大学生になった気分になってワークをしてみてください！

初めて話す「ガクチカ」はすらすらと話せましたか？

よくある感想

「他の人より優れた経験をしていない」

「短時間で伝えられない」

「普段から話しているから余裕だった」

みなさんはどう感じましたか？

採用担当者が聞きたいのは、「何を学び取ったか」

- 初めて就活に取り組む学生の多くは、「誰よりも優れた経験」を話そうとする。
- しかし、採用担当者は「仕事で生きる経験をしているか」知るために、「**経験からどんなことを学んだか**」を聞きたい。

冰山モデル



ダメだった経験でも良い。
自分を見つめる力＝セルフアウェアネスを
高めることが大事！

“ブレンデット”な採用を 楽しむための4つのポイント

就職活動に向けて大切な4つのポイント

1. ガクチカを語るべし



2. ITスキルを磨くべし



3. 質問を考えるべし



4. 孤独にならないよう 気をつけるべし



2. ITスキルを磨くべし

- ・ 採用のオンライン化に伴って**ITツールの使用経験**がこれまでより大きな強みとなる

基本的な連絡：**メール**

エントリーシートを作成：**MSオフィス**

面接：**Zoom**などのオンライン会議ツール



ツールはもちろん、使っているPCやWifi、自宅の環境なども再度確認を

今後ITスキルは「**オンライン時代の臨機応変な対応能力**」と
新たに評価される可能性が非常に高い。
使用経験は学生も高めることができ、使えたと安心感にもつながる。

3. 質問を考えるべし

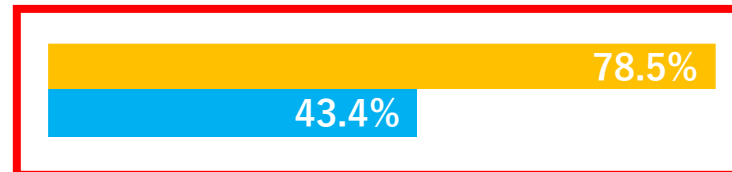
- 面接官への質問を必ず考えておく必要がある
- オンラインだと特に**会社の雰囲気が掴みづらい**
- 座談会やOBOG訪問、キャリアセンターの利用なども積極的に行い、イメージを膨らませる

面接によって感じた成果

入社したい会社を
選別することができた



その会社で働くイメージを
持つことができた



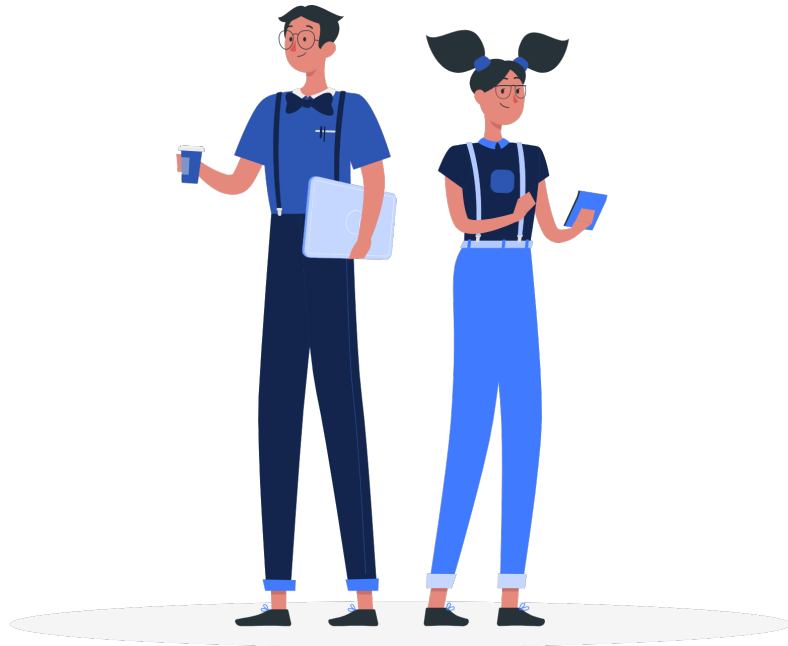
■ 対面
■ オンライン

入社したい気持ちが高まった



4. 孤独にならないよう気をつけるべし

- もともと就職活動で孤独を感じる人が多いが、**オンラインでさらに加速する**
- また、いつもなら相談できる相手でも「就活」という特殊な環境によって連絡を取ることが難しくなりどんどん相談できる相手が減っていくケースもある

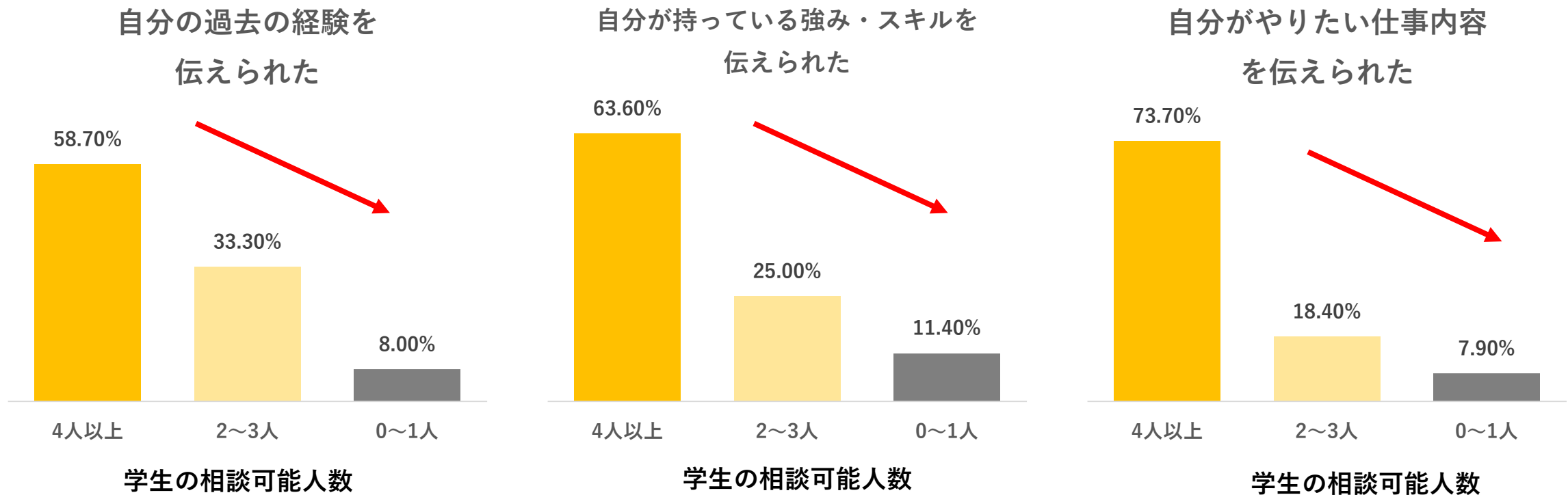


よくある就活生のセリフ

「XXさんは就活うまくいっていないらしい」
「XXさんと同じ会社を志望しているらしい」
「どうせ家族も私の悩みはわからない・・・」

孤独になってしまった結果、就職活動がうまくいかない？！

- たくさんの人に相談できるほど、面接時に問われる**自分の過去の経験などが整理され、採用担当者に伝えられている**



出所) 柴井伶太・佐藤智文・中原淳 (2020) 「立教大学経営学部 中原淳研究室 オンライン面接の実態に関する調査報告書」
<http://www.nakahara-lab.net/blog/wp-content/uploads/2020/05/onlineinterview2020-1.pdf>

N=143
4人以上:n=79
2~3人:n=47
0=1人:n=17

4. 孤独にならないよう気をつけるべし



人と話す機会が減る時期だからこそ、
意識的に、様々な場所に
就職活動について常に相談できる人の確保を。

多くの人と縁をもつことで、
面接時に問われる自分の過去の経験などが
整理され、相手に伝えられる

キャリアセンターなどの利用も考える

ぜひ、みなさんも4つのポイントを大事に、良い就活の旅を！

1. ガクチカを語るべし



2. ITスキルを磨くべし



3. 質問を考えるべし



4. 孤独にならないよう
気をつけるべし



本日はご参加いただきまして、ありがとうございました！！

立教大学経営学部 中原淳研究室

柴井 伶太 佐藤 智文 中原 淳



NAKAHARA-LAB.net

立教大学 経営学部 中原淳研究室